

様式第1号

令和 6 年度政務活動費収支報告書

総社市議会議員 仁熊 進

1 収 入

政務活動費 420,000円

利子 0円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	0	
研修費	0	
広報費	192,000	議会報告の広報紙コピー代・広報紙作成ソフト
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	18,000	岡山民報・住民と自治・全国商工新聞
人件費	150,000	広報紙の作成・資料整理に係る人件費(12ヶ月)
事務所費	60,000	政務活動用の事務所賃貸料(12ヶ月)
合計	420,000	

420,000円-420,000円= 0円

3 残 額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 6 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	15,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収証 2024年6月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥15,000— 上記正に家賃を受け取りました。 2024年4月～2024年6月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117	
(使途等) 事務所賃貸料R6年4月からR6年6月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 政務活動用として、月5,000円×3ヶ月分=15,000 円	

建物賃貸契約書

賃貸人 日本共産党西部地区委員会と、賃借人 総社市議会議員 仁熊進との間に、次のとおり建物賃貸契約を締結します。

建物の所持場所 総社市中央6丁目10-117

賃貸借の期間 2024年4月1日～2025年3月31日

賃料は1カ月5,000円とする。

本契約書2通を作成し、各1通を所持します。

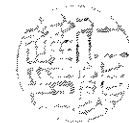
2024年4月1日

賃貸人 住所 総社市中央6丁目10-117

氏名 日本共産党西部地区委員会

賃借人 住所 総社市井手1187-8

氏名 総社市議会議員 仁熊進



領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 6 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2024年6月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥ 37,500 ー 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2024年4月～2024年6月まで	
(使途等) 事務補助パート代としてR6年4月からR6年6月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 月12,500円×3ヶ月分=37,500円	

労働契約書

就業場所	総社市中央6丁目10-117 日本共産党西部地区委員会内 日本共産党総社市議団事務所
雇用期間	2024年4月1日～2025年3月31日
業務内容	議員に必要な調査研究の補助及び議会や行政の広報 活動の補助をおこなう。
就業日数	1ヶ月6日程度 午前中の2時間
パート料	1ヶ月12,500円

2024年4月1日

雇用主 住所 総社市井手1187-8
氏名 総社市議会議員 仁熊進



労働者 住所
氏名



領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 7 月 25 日 (～令和 年 月 日)
金 額	48,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

No. _____

2024年 7月25日

領 収 書

総社市議会議員
仁熊 進 様

¥48,000-

但し 議会報告コピー4000枚 (B4両面カラー)
上記正に領収いたしました。

内訳

税別金額

消費税額

全商連

全国商工団体連合会
岡山県商工団体連合会
総社民主商工会
電話 (0866)93-0749

印 収
紙 入

取扱者

(使途等) 議会広報誌印刷代 B4両面カラー 4,000枚

(按分及び按分理由等記入欄)

にぐま進通信

VOL.01

発行責任者

日本共産党総社市議会議員

仁熊 進

総社市中央6-10-117

☎0866-90-2755

自宅

総社市井手1187-8

☎090-1180-3089

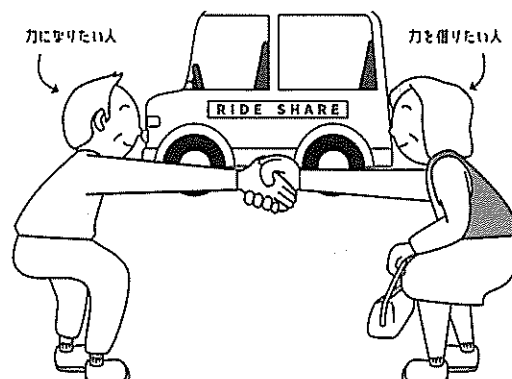
TOP MESSAGE

地域交通ライドシェア検討に予算

地域の高齢化が進み、移動困難者の方の交通手段の確保が急務です。雪舟くんでは行き届かない公共交通の一助としてライドシェアの施策を総社市でも検討することになりました。

現段階で想定している地区は、桃山団地・富原・池田・総社北部・福谷の5地区です。将来的には7地区を対象にするようです。

今回の予算はライドシェア検討に要する費用で約530万円を予算計上しています。認定講習や研修会、自動車保険やドライブレコーダーなど必要機器の費用です。困っている方々にとって便利で気軽に使えるよう見守っていきます。



きびじアリーナLED化

総社市スポーツセンターきびじアリーナの照明をLED化する改修予算1億5千万円のうち、前金払分(3割)を予算修正もので4千5百万円が計上されました。残額の1億5百万円については、令和7年度までの債務負担行為とするようです。

長期に使える節電にもつながるLED化は時代の流れとともに必要不可欠な手段になっています。

家庭でも蛍光灯からLEDへの流れ

体育館や屋外照明として利用されることの多い水銀灯は、2027年以降製造・輸入が禁止になりました。LED照明にすることで、電気料金やメンテナンス費用を削減できます。また、スイッチを入れるとすぐに点灯するのもLED照明のメリットです。

ご家庭の蛍光灯についても同じです。LED化が必要となってきます。早めの対応を心がけてください。

定額減税給付金について

約7億2千6百万円を予算計上

デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援定額減税補足給付金を支給する予算を計上するもの。

○支給対象者

①又は②のいずれかに該当する者。

ただし、納税義務者本人の合計所得金額が1,805万円以下である場合に限る。

①所得税の定額減税可能額(3万円×減税対象人数)が「令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税額)」を上回る者

②個人住民税所得割の定額減税可能額(1万円×減税対象人数)が「令和6年度個人住民税所得割額」を上回る者

○対象見込者数 15,000人

低所得者支援給付金に約1億3千8百万円を計上

令和6年度に新たに市県民税が非課税世帯又は均等割のみ課税世帯になった世帯主に対し、1世帯あたり10万円を支給。また、18歳以下の児童を扶養する場合、児童1人あたり5万円を加算し支給することとなりました。

子育て支援センターの活動を視察

文教福祉委員会での活動：委員会の所管事務調査として、地域子育て支援センターの視察を行いました。すみれ保育園・ひかり保育園・第二ひかり保育園・太陽保育園・やまて認定こども園の5園です。就学前の子どもと一緒に利用できます。相談も受けていますので気軽に利用してみてください。詳細は右のQRコードからどうぞ！！





総社市において、国民健康保険税の税率はどのようなになっているか。

片岡市長

県が算出した負担金を加入者に割り振っている

県が我々の保険税の総額、総枠を67億円と設定していて、その中で本市の税率は医療保険分が所得割で8.3%、均等割で2万3,600円、平等割で1万9,100円となっている。



単身の会社員の保険料と国保の保険税を比較すると年間で10万円の差が出てくる、当然国保が高いわけで不公平感がある、このことについて市長はどう考えるか。

片岡市長

非常に辛い思いだと感じている

自分自身もかつて国保に加入していた時期に、高い国保税に辛い思いをした。加入者の高齢化と収入が低い中で賄っているという事情はあるが、世界に名だたる皆保険として大いに問題であると感じている。



子供の医療費が中学生まで無償化になった、しかし国保加入者は均等割で子供の保険料を支払っている。社会保険では無い制度だ、子育て王国という中で、非常に不公平な制度ではないか。

片岡市長

あい矛盾する制度だと感じる

令和4年度から未就学児の保険料を半額にするなど国の動きもあるが、不公平是正に向けて、更に働きかけて行かなければと思っている。

自転車通学時のルールとマナーについて

自転車の並走や急な飛び出しが後を絶ちません。

総社市の自転車専用道は、吉備路自転車道のみでほとんどの生徒は、車と並走しながら自転車通学をしているのが現状です。一部の生徒によるルール違反など危険な場面を目撃したという情報をたくさんいただきます。このことについて教育長にお伺いいたしました。

交通指導は、交通安全教室を開催して安全教育をしたり、生徒会も委員会活動でマナーやルールの徹底を呼びかけたりしている。直接学校に寄せられた情報は朝の会などで徹底周知を図っている。教職員が現場に出て指導も行っているという回答をいただきました。すぐに改善される問題ではありません、引き続き粘り強く指導して頂きたいと思います。

高い国保税について
聞きました。

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 9 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	15,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収証 2024年9月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥15,000— 上記正に家賃を受け取りました。 2024年7月～2024年9月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117	
(使途等) 事務所賃貸料R6年7月からR6年9月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 政務活動用として、月5,000円×3ヶ月分=15,000 円	

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 9 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2024年9月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥ 37,500 - 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2024年7月～2024年9月まで	
(使途等) 事務補助パート代としてR6年7月からR6年9月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 月12,500円×3ヶ月分=37,500円	

No. 6

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 10 月 15 日 (～令和 年 月 日)
金 額	48,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

No. _____

2024年 10月15日

領 収 書

総社市議会議員

仁熊 進 様

¥48,000-

但し 議会報告コピー4000枚 (B4両面カラー)

上記正に領収いたしました。

内訳

税別金額

消費税額

全国商工団体連合会
岡山県商工団体連合会

総社民生商工会

電話 (0866)93-0749

印 取

紙 入

取扱者



(使途等) 議会広報誌印刷代 B4両面カラー 4,000枚

(按分及び按分理由等記入欄)

にぐま進通信

VOL.02

TOP MESSAGE

米の買取価格補助に5千8百90万円

米が全国的に不足している中、総社市では昨年に引き続き米価に対して補助するための、補正予算が今議会で可決されました。決定した予算額は5千8百90万円です。

内容は、ふるさと納税返礼米（きぬむすめ、ヒノヒカリ、にこまる、朝日、アケボノ）のうち一番買取価格の高い品種の価格と上限1万5千円との差額を全品種に対して補助するというものです。米農家にとって、喜べる施策ではあります。

しかしながら米不足で俄かに米が値上がりしているこの頃です。どこまで実効性があるのか見極める必要があります。



加齢性難聴に朗報！

R6年2月議会で市長にお願いしていた、加齢性難聴の方が補聴器を購入する際の補助金に250万円の予算が決定しました。

65歳以上の非課税世帯で医師の診断が出た方が受給要件ですが、とりあえずは一步前進だと思います。今後の利用状況や対象者の意見を伺いながら、要件緩和に努めていきたいと考えています。

補聴器の重要性について

加齢性難聴は、加齢に伴い高音域から聴力が低下する状態です。放置すると、会話の聞き取りが困難になり、社会的な孤立や認知機能の低下を招く恐れがあります。補聴器は、低下した聴力を補い、脳への刺激を維持することで、認知症のリスクを低減する役割を果たします。早期の補聴器使用と適切な聴覚ケアが重要です。

R5年度一般会計決算①

市長は成果を強調！

行政報告の中で市長は、令和5年度の実質収額は、約3億7千万円の黒字だったと成果を強調しました。

しかしながら内訳を見ると喜べる数字ではない事がわかります。

実質収支は373,053千円の黒字ですが、前年度に比べ775,823千円（67.5%）減少しています。また、単年度収支は775,823千円の赤字となっています。

確かに、一般会計において歳入・歳出ともに減少したものの、実質収支は黒字を維持しています。しかし、前年度と比較すると黒字幅は縮小し、単年度収支は赤字となっていることは注意してみていく必要があると思います。

R5年度特別会計決算と企業会計決算

国民健康保険特別会計は、実質収支は8,213千円の黒字ですが、前年度の83,964千円から大幅に減少しています。また単年度収支では75,751千円の赤字となっています。

介護保険特別会計は、実質収支は171,482千円の黒字ですが、前年度の175,106千円から減少しています。また単年度収支では3,624千円の赤字となっています。

企業会計では、水道・下水道企業会計の総収支及び経常収支比率が前年度より悪化しています。各事業の特性に応じた収支改善策を講じるとともに、計画的な施設の更新・耐震化を進めることが重要です。中長期的な視点に立ち、持続可能な事業運営を目指していくべきでしょう。



米不足の改善に農家を 守る政策を！

問 全国的に米不足で米がスーパーに並んでいない、購入できても一人一袋に限定されているなど、市民の生活に影響が出てきている。このこと日て市長はどう考えるか。

片岡市長 生産者・消費者ともに心配している
現在スーパーマーケットにもございません。大変な逼迫した状況になっておりまして、私も非常に心配いたしております。

問 米の生産農家が減っている。全国ベースでは、毎年5%の農家が減っている。総社市で米の作付け面積と米の生産高は現在どのように推移してきているか。

産業部長
10年前と比較して収穫量850トン、7,190トンから6,340トンというふうに減っており、割合にしますと約88.2%になっている状況だ。作付面積で申し上げますと、同じ比較を行った場合、230haが減っており、割合では83.7%に減っている。

問 農家の高齢化に伴って、耕作放棄地が増えているのが現状だ。米不足なのに米が作れないでは総社市民の食を賄っていけない。農業委員会任せではなく市長が率先して対策を打ち出してほしい。

片岡市長 農業委員会と相談しながら進めていく
稲作の代行業務マッチングについても、流動化推進員の方々がやっているので、それはよく相談しながらということになる。

そうじゃ出産おめでとうギフトを贈呈

今年度8月末までに142名の新生児へ

- ・ 令和6年4月1日以降の出生で総社市に住民登録された乳児の養育者にお渡しします。
- ・ ただし、次のいずれかに該当の場合は対象外となります。
- ・ (1) 令和6年4月1日より前に総社市で出生した場合
- ・ (2) 令和6年4月1日以降に他市から転入してきた場合

ギフトの内容

- ・ おむつ等クーポン券(28,000円分)・市指定のごみ袋(20ℓ)100枚
- ・ チュッピーデニムトートバッグ

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 8 年 12 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	15,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収証 2024年12月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥15,000— 上記正に家賃を受け取りました。 2024年10月～2024年12月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117	
(使途等) 事務所賃貸料R6年10月からR6年12月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 政務活動用として、月5,000円×3ヶ月分=15,000円	

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 6 年 12 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2024年12月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥ 37,500 - 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2024年10月～2024年12月まで	
(使途等) 事務補助パート代としてR6年10月からR6年12月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 月12,500円×3ヶ月分=37,500円	

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 / 月 / 日 (～令和 年 月 日)
金 額	48,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

No. 1

2025年 1月17日

領 収 書

総社市議会議員

仁熊 進 様

¥48,000-

但し 議会報告コピー4000枚 (B4両面カラー)
上記正に領収いたしました。

内訳

税別金額

消費税額

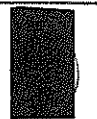
全国商工団体連合会
岡山県商工団体連合会

総社民生商工会

電話 0866-92-0749

印 収

紙 入

取
扱
者

(使途等) 議会広報誌印刷代 B4両面カラー 4,000枚

(按分及び按分理由等記入欄)

にぐま進通信 VOL.03

発行責任者

日本共産党総社市議会議員

仁熊 進

総社市中央6-10-117

☎0866-90-2755

自宅

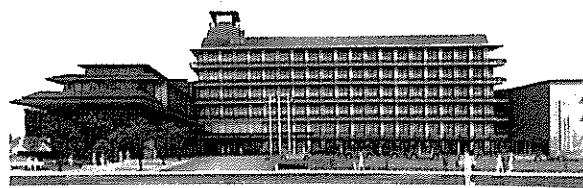
総社市井手1187-8

☎090-1180-3089

TOP MESSAGE

市民生活部が「あたたか市民部」に改名

来年度から使用を開始する新庁舎に合わせて、今までの市民生活部を改め「あたたか市民部」へ改名することが決まりました。この議案に対してなぜ今改名なのか、誰が改名の発案をしたのか質問しました。当局側である総務部長が答弁し、新庁舎ではワンストップ化（市役所での対応が一つの窓口で終わることができるサービス）を目指しているのも市民にあたたかいサービスを提供していきたい、名称の提案は担当業務の改変を議論している中で自然と出てきたもので誰とは特定できないとの発言がありました。



新庁舎イメージ

本当にこの答弁のとおりなのでしょうか疑問が残ります。

にぐま進の考察 < 多すぎる自己満足名称

総社市には日本一優しい市役所推進室があります。また、全国屈指の福祉会議の実施や子育て王国は市民の誰もが知るところです。

日本一優しい市役所は市民に何をもたらすのでしょうか？何が全国屈指なのでしょう？

優しいとか温かいと言った評価は市民の皆さんの体験から生まれてくるものだと思います。

市民の暮らし最優先に

総社市に求められているのは、ワンストップ化という新しいサービスをアピールすることではなく、物価高と増税に苦しめられている市民の生活を守ることではないでしょうか。総社市は、震災と豪雨災害の支援として毎週末、能登の輪島市で新鮮野菜の無料配布を行っています。総社市内にも野菜高騰で手が出せない市民が多くいることを決して忘れてほしいと思います。

東中学校のグラウンド整備

平成29年に整備すると回答！

総社東中学校のグラウンドは雨が降ればぬかるみ当分の間、体育の授業や部活ができない状態にあります。市長は過去の議会で改善していくと答弁していますが、いまだ放置されたままです。早期の改善を要望しました。市長は関係者に謝罪し議会とも相談しながら早急な対応を検討すると約束しました。



東中グラウンド

子どもとの約束は何よりも優先させるべきです。大人の社交辞令では済まされない過ちであると断言しておきました。

REPORT

白線なし、車椅子も通れない歩道

市内の道路において白線が消えている箇所が多いこと、東総社駅周辺の歩道が狭く車椅子が通行できないこと二輪車の通行も危険であることから改善を求めました。市長は危険であることは認識している国や県・警察など関係機関と点検を実施し対策を検討していくと答弁しました。さらに市長は「市道の危険箇所は「LINE」でも受付けているので活用して下さい」と発言しました。使い方がわからない、スマホを持っていない市民もいます。通報システムの周知徹底をお願いしました。



白線が見えない市道



子どもの未来と展望



総社市が掲げる「子ども大綱」の理念を踏まえ、子どもたちを宝として育むために、どんなビジョンを描いているか

片岡市長

3つのビジョンを持っている

一つ目は子ども本位であること二つ目は心を大切にする、総社を愛し人に優しい、そういった心を持った子どもを育てたい三つ目は地域力だ、地域の人々と連携しながら子どもを育てたい、その思いが人口増にもつながっていく



条例の中に子ども会議の開催とあるが通年開催している実態がない、守れない条例なら要らないし大人の事情で開かれないのなら改善していくべきではないか

久山教育長

子ども会議は平成23年に開催した経緯がある

子ども議会は中高生を対象に何度か開催している。また、令和4年には部活動の地域移行について議論した



それらの会議は子どもたちの要望で生まれたものではなく大人の都合で開かれた会議だ。また、子ども議会と子ども会議は意味が違うと思うが、その点はどう考えるか

久山教育長

確かに意味は違います

子どもたちの意見を受け止める形はその都度検討していくし、その時のテーマによっても形は考えていく



条例にある通りの子ども会議の開催を求めたい、条例を遵守すべきと思うがどうか

片岡市長

子ども会議はやるべきだと考えている

子ども本位で子どもたちの率直な意見を聞き取りたいと思う



郷土に貢献する大人になるためには学校での主権者教育が必要と思うがどう考えるか

片岡市長

歴史観や思想信条は別として必要と考える

民主主義の社会において主権者は誰かということを我々が身を持って示していく必要があると思う

その他の質問

年金生活者や課税世帯であっても困窮している世帯への財政支援、介護用品高騰化による補助金額の見直し、子ども食堂への直接支援を要望しました。



質問詳細と
議会中継録画

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	15,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収証 2025年3月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥15,000— 上記正に家賃を受け取りました。 2025年1月～2025年3月までの家賃として。 日本共産党西部地区委員会 岡山県総社市中央6-10-117	
(使途等) 事務所賃貸料R7年1月からR7年3月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 政務活動用として、月5,000円×3ヶ月分=15,000 円	

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 20 日 (～令和 年 月 日)
金 額	37,500 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
(領収書等貼付欄)	
領収書 2025年3月20日 総社市議会議員 仁熊 進 様 ¥ 37,500 ー 上記正に賃金を受け取りました。 但し、2025年1月～2025年3月まで	
(使途等) 事務補助パート代としてR7年1月からR7年3月分	
(按分及び按分理由等記入欄) 月12,500円×3ヶ月分=37,500円	

No. 12

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 26 日 (～令和 年 月 日)
金 額	48,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

No. 2025年 3月26日

領 収 書

総社市議会議員
仁熊 進 様

¥48,000-

但し 議会報告コピー4000枚 (A3,両面カラー)
上記正に領収いたしました。

内訳
税別金額
消費税額

全商連 総社民主商工会
電話 (0866) 93-0749

印 収
紙 入

取 扱 資

(使途等) 議会広報誌印刷代 A3両面カラー 4,000枚

(按分及び按分理由等記入欄)



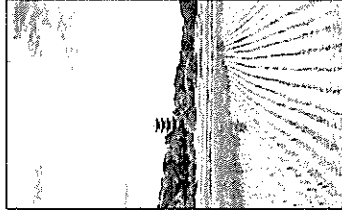
皆さん、こんにちは！今回の一般質問は大きく分けて市長の選挙公約と維新小学校、幼稚園跡地利用に関する片岡市長の考え方を問いました。あと2年半ある片岡市政への期待と問題点を洗い出し、残すところ半年の任期（次の議会選挙は9月21日投票です）の中で課題を明確にしておきたいと思えます。

トピックス01 総社市民の命をつなぐ農家の苦悩

今、米農家が揺れに揺れています。米農家は至められた農政の中で一番の被害者になっているではありませんか。

1995年に食糧法が廃止されるといきなり減反政策が始まりました。そして5年前の種苗法の改悪、昨年の食糧緊急事態法の制定です。いまだに農水省から米の統計が発表されています。しかし食糧法が廃止された後、農水省は米の取れ高を知る術を持ち合わせていません。

発表されている統計は農水省の知り得た範囲内の予想ではないのです。それに市場が敏感に反応して相場になっているのが現実です。米農家にとっては何のメリットもありません。国民には高くなった米を売るだけの所得を、農家には持続可能な価格保証と所得保障の二重の安心を作っていくべきだと考えます。加えて、総社市に対して後継者の育成と地域へ定着するための施策を求めて参ります。



吉備路の田園風景

トピックス02 国道180号線の沿道開発について市長の考えを聞きました。

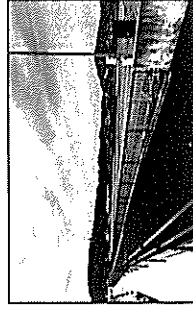
にぐま：180号線バイパスの沿道開発とは何を指すのか？

市長：180号線バイパス西側終点の北側に空き地ができていて、ここを居住地域として開発し人口増に繋げたい。

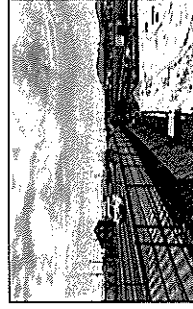
にぐま：以前、県大周辺の服部地域を居住地域にしたいと市長は答弁された、田園風景の広がるところで賛否両論があり、また埋蔵文化財が豊富などところで手をつけ難いのもわかるが、市が手をこまねいていたのでは何も始まらないのでは？

市長：何も考えていない訳ではない。これからの総社市にとって重要な地域でもあり、あまり時間をかけずにしっかりと答えを出していきたい。

県立大学創立から32年になります、遅きに失すると思いますが、大衆と共存共栄していく地域の将来を、真剣に議論していく場が必要ではないでしょうか。



180号バイパス西詰付近



180号バイパス県大付近

スポット記事01 維新小学校と幼稚園の跡地利用

この問題は一昨年10月から文教福祉委員会でも、ずっと議論してきた問題です。地元協議会の方々とも何度か協議を重ね要望も伺ってきました。

最初におかしいと感じたのは、市の財産でありながら市が持っている選択肢を提示することなく、地元に見えの取りまとめを求めたことです。少なくとも今後かかる費用について幾つかのシミュレーションに基づいて行った、試算くらいは提示すべきだったと思います。

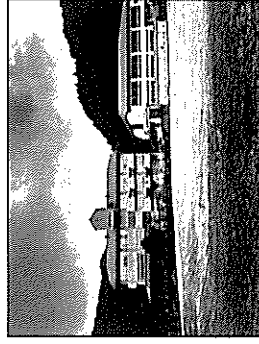
市には市長・副市長・政策監・教育長がいます。できない管がありません。

それでもできないというなら、それだけの熱意がなかったということことです。

市長は「すぐに案を出せば拙速だと言われる」とおっしゃいました。協議は相手の主張を理解しようとするところから始まります。そこに拙速は関係ありません。どちらにしても地元住民が悩み苦しんだことへの言い訳にはなりません。早急に中身のある協議を始めて頂きたいことを強く訴えて参ります。



旧維新小学校遺跡



焼校になった校舎と体育館

スポット記事02 作山古墳の発掘について

総社市の先祖は何者であったのかを知る必要がある。我々の先祖を知って、それを敬っていくことの大切さを市長は訴えます。

古代吉備王国のロマンもわからないではありません。

しかし、なぜ今なのでしようか？

大それた物が発掘されたとしても、それを活用するためには何十億円規模の予算が必要になります。今ある文化遺産を活かしきれずにいる総社市です。

金山や銀山が発掘されるならいざ知らず、ロマンだけで市民が潤うはずがありません。花より団子とは言いませんが、今ある自然の風景をしっかり守りながら未来に繋げていくほうが先決ではないでしょうか。

市民から預かった税金は一文たりとも無駄遣いできません。危機感を持って市政に取り組もう訴えます。



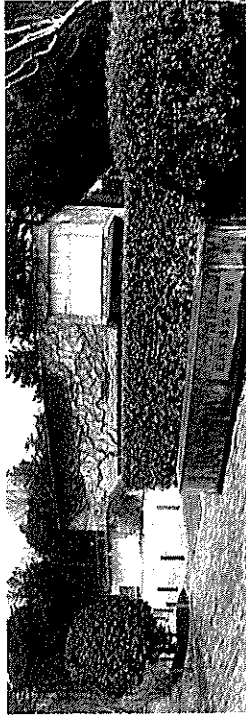
作山古墳周辺の風景

予算案をピックアップ

Topic 01 吉備路文化館の照明をLED化に予算

吉備路文化館に多くの方が訪れて美術品の鑑賞を楽しまれていると聞きます。みなさん吉備路文化館、行かれた事がありますか？もしや場所も知らないという方はいらっしゃるかもしれません！

国分寺五重塔の東側の山の中にひっそりと佇む築50年2階建ての建物です。建物自体に手を入れないといけない状態です。そこに1,180万円のLED化予算が付いています。2027年末で製造も輸入も禁止される蛍光灯の取り替えは必要だとは思いますが、老朽化した建物の存続の可否について、先に議論されるべきではないでしょうか。



総社吉備路文化館

Topic 02 ワンストップ窓口に250万円

ワンストップとは1箇所ですべての用事が完結することを想像します。そこでシルバー人材センターのワンストップ窓口に250万円の補助とあったので質問しました。回答はシルバー人材センターに来た利用者に対してヒヤリングしたり相談を聞いたりする場所だと言うのです。これをワンストップとは言いません。引き続き調査いたします。

Topic 03 給食配達サービスの現状

総社市は高齢者への給食配達サービスを主とする事業の運営委託を行っています。200人に昇る利用者に毎月約3,100食の給食を届けています。運営委託費として約930万円の予算が計上されました。必ず手渡しで安否を確認するなど高齢者やそのご家族にも安心してもらええる施策だと思えました。

Topic 04 加齢性難聴の補聴器購入補助について！

加齢性難聴で住民税非課税世帯の方に補聴器の購入費5万円を補助するものです。補聴器は非常に精密で個人の特性に合わせて作る必要があるため高価です。概ね30万円から45万円程度といわれています。失礼かもしれませんが非課税世帯の方に自己負担25万円から40万円は重すぎませんか。他の自治体と同等の要件としたと言えます。全国屈指の福祉先進都市と自画自賛しながら、都合の悪いところは他自治体と歩調を合わせます。完全なダブルスタンダードです。

市長の選挙公約について聞きました

1、高校3年生までの医療費無償化

にぐま：市長は高額な予算が必要になるためスクラップ&ビルドを実行しながら予算を確保し実行していきたいと答弁されたが全く進んでいる気配がない、本当にやる気はあるのか？

市長：やる気は今でもある。しかしながら中学生の医療費を無償化にした途端に市の負担が増えた。無償化するためには現状以上の予算を確保する必要がある。市民に適正な受診を理解してもらいながら進めていく。

2、民間病院助成による医療体制のレベルアップ

にぐま：民間2病院に約20億円の助成が行われたが医療体制のレベルアップとは何を指すか？

市長：主には救急医療の充実である、今まで市外病院に搬送されていた患者が市内で間に合うとなれば、救われる命も多くなってきて市民に安心感を与えることになる。

にぐま：市が助成したのは主に先進的医療機器とかその施設である。本当に市民が安心できる病院というのは、そこにいる医療従事者のレベルアップがあつてこそではないか？

市長：その通りだ、マンパワーに対して補助はできないが救命救急医療の充実と合わせて病院側にお願ひしていく。

3、老人医療介護の在宅支援

にぐま：老人医療介護の在宅支援とは何を指すのか？

市長：他市に比べて総社市では多くの高齢者支援を行っている、その中で約2430人の方が在宅介護を必要とされている。

にぐま：在宅支援を必要としている方々にとってヘルパーさんは欠かせない存在だ、そのヘルパーさんを支援する取り組みも必要ではないか？

市長：100歳のお祝いに訪問するとヘルパーの方々や意思疎通ができていて愛されているのがよくわかる、今後も頑張ってもらえるようにお願いしていく。

4、人口減少地域への予算増額

にぐま：予算を増額したら人口が増えて地域が活発になりますか、予算を増やして地域の困っていることに対応してくれるのは、ありがたい事だが金をやるから我慢している、と言っているように思える？

市長：我慢しろは言い過ぎだと思う。人口減で大変なところへ予算をつけて人口維持できるだけでも成果だと考える。

にぐま：問題は人口減少だ、市が地域の起爆剤になるような思い切った施策を持つてくる必要がある。そのためには何億何十億と注ぎ込む覚悟が必要だと考えるがどうか？

市長：人口減少地域の人たちが頑張れるよう予算を増やしている、現状を維持して頂きながら、いろんな可能性を考えていきたい。

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 31 日 (～令和 年 月 日)				
金 額	2,400 円				
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費				
(領収書等貼付欄)					
領 収 証 総社市議会議員 仁熊 進 様 2025 年 3 月 31 日 ★ 2400 - 但岡山民報 2024年4月～25年3月 上記正に領収いたしました 月200円×12 内 訳 <table><tr><td>税抜金額</td><td></td></tr><tr><td>消費税額等(%)</td><td></td></tr></table> コクヨ ウケ-1048 岡山民報 〒703 岡山市中区新京都1丁目 -8244 電話(086) 270-12		税抜金額		消費税額等(%)	
税抜金額					
消費税額等(%)					
(使途等) 週刊 岡山民報年間購読料R6年4月からR7年3月分					
(按分及び按分理由等記入欄)					

No. 14

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 3 / 日 (～令和 年 月 日)
金 額	6,000 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

全商連

領 収 証

No.

支部 班

仁熊進

様

2025年 3 月 3 / 日

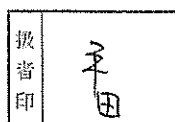
金 額	万	千	百	十	円
		6	0	0	0

但し 会 費 月分 至

商工新聞 月分 至 6000

共済会費 月分 至

ご協力ありがとうございました。

全国商工団体連合会
岡山県商工団体連合会

総社民主商工会

電話(0866)93-0749

(使途等) 週刊 全国商工新聞年間購読料R6年4月からR7年3月分

(按分及び按分理由等記入欄)

領収書等貼付用紙

議員氏名 仁熊 進

支出年月日	令和 7 年 3 月 3 日 (～令和 年 月 日)
金 額	9,600 円
使途項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

(領収書等貼付欄)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-03-31		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*12,000	料金 *0

口座番号等

振替人 岡山県自治体問題研究

振替金額 12,000

振替日 7月9日

振替人 仁熊 進

入金額 *13,000

おつり *1,000

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。

料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

財布を忘れても大丈夫、ゆうちょ通帳アプリでらくらくATM入出金！

印紙税申告納付につき税務署承認済

(使途等) 月刊 住民と自治 年間購読料R6年4月号からR7年3月号

(按分及び按分理由等記入欄) 支払額12,000円の内、本誌購読料800円×12ヶ月＝9,600円

仁熊進様

岡山県自治体問題研究所
理事長 磯部 作

問題研究所
磯部 作

毎日の仕事お疲れ様です。研究所の取り組みや運営にご協力いただきありがとうございます。
10月に県知事選挙があり県政に係る政策が議論されました。県は「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン(素案)」のパブリックコメントをはじめ多くの計画の見直しを行っています。研究所も各地域の取り組みと合わせて県政の政策について検討が求められています。研究した内容、取り組みを原稿にして「住民と自治付録岡山版」にお寄せください。諸物価高騰の中生活も厳しい中であると思いますが、2024年度後期の会費の請求をしますのでよろしくお願い致します。引き続きご支援ご協力、参加よろしくお願い致します。また会員拡大にご協力いただきたいと思います。

(内訳)

月額1000円

2024年10 月から2025年3月まで(後期)6,000円

云々の振込手数料は研究所が負担しますので、手数料を差し引いた振込み額にさせていただきます。

【中銀（インターネットバンキング）55円】 （窓口330円）（ATM110円）	[Redacted] 口座名義人・・・岡山県自治体問題研究所 [Redacted] [Redacted]
【労金（ATM）110円】 （窓口330円） ※労金から労金へ振り込む場合	[Redacted] 口座名義人・・・岡山県自治体問題研究所 [Redacted] [Redacted]

郵便振込用紙活用の場合は請求額を振り込みください。

【現金 0円】	ご連絡いただければお伺いします。 (連絡先) [REDACTED] 〒700-0905 岡山市北区春日町4-26 地方自治会館1階 [REDACTED]
【郵便局(窓口) 203円】	同封の振込用紙で窓口で振込の場合
【郵便局(ATM) 152円】	同封の振込用紙でATMをご活用の場合

前回受領日	金額	方法	期間
5月21日	10800		2023年度分

住民と自治

自治体研究社

★★★★ 4.00/10件



定期購読 送料無料でお届け

単品購入



定期購読の特典

新規登録 または
レビュー投稿で
500円OFF

雑誌の詳細

目次を見る

送料無料で毎号お届けします。

定期購読のお申込み・予約

お申込みまでのSTEP

STEP1

雑誌形式を選択

STEP2

支払い方法を選択

STEP3～

詳細情報を選択

STEP1 雑誌の形式を選択

今すぐ使える500円割引

紙版
600円(税込)/冊

STEP2 支払い方法

お支払いガイド

一括払い
※まとめてお支払い

800円(税込)/冊

STEP3 詳細情報を選択

定期購読の選び方

1年

12冊 9,600円(税込)
800円(税込)/冊 送料無料

STEP4 開始号を選択

住民と自治

4

2024. APR.

JUMIN TO JICHI MONTHLY

特集 すすむ社会保障改悪と実効性なき少子化対策

特集にあたって 実効性なき少子化対策を口実とした社会保障改悪 渡畑芳和

患者負担増・医療費削減の流れを変える 名嘉圭太

疲弊する零細歯科医院 医療DXがとどめをさす 山田美香

お年寄りの望むケアを自治体の力で実現する

—「第9期介護保険事業計画」に問われていること 安達智則

介護事業所からの直言 正森克也

異次元の少子化対策、どこが問題か 中山 徹

FOCUS ジェンダー平等視点なき「こども未来戦略」を超えて未来を展望する 芝田英昭

【新シリーズ】〈検証〉2024年能登震災 第1回 能登半島地震と志賀原発 立石雅昭

【新シリーズ】デジタル行政改革の行方

第1回 「デジタル行財政改革 中間とりまとめ」をどう読むか 川上 哲



編集 自治体問題研究所



9784880377957



1920031007276

ISBN978-4-88037-795-7

C0031 ¥727E



▲PFAS国分寺市民の会は市議会に「国・都・市の責任で PFAS血中濃度測定を!」と署名5000筆を提出しました。
(117 参照)

2024年4月1日発行 (毎月1日発行)
昭和38年10月10日第三郵便物認可

緊急企画 市町村議会議員研修会 zoom開催

能登半島地震からの復旧・復興と自治体防災計画の課題

開催日 3月27日(水) 13時30分~17時

講義 能登震災の特質と教訓に学び、自治体防災計画にどうつなぐか



講師：室崎益輝 (神戸大学名誉教授)

能登半島地震の特質と被災地の自治体・避難所・集落などの状況から、現段階の復旧・復興の課題を提案し、その教訓をこれからの自治体防災計画と其の見直しへどうつなぐかを具体的に語ります。

特別報告 能登半島地震の急性期の諸問題と自治体の役割



講師：武田公子 (金沢大学教授)

能登の地理的・人口的特性と相俟って、被災者には多くの困難性や問題が生じています。避難形態の多様化・広域化の状況とそこでの支援のあり方について問題提起します。



※受講料・お申込方法等の詳細は、ホームページをごらんください。

自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル 4F
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

<https://www.jichiken.jp/>
E-mail info@jichiken.jp

問題の最新書籍

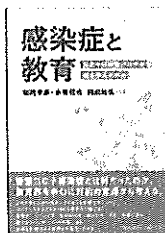
学校統廃合と公共施設の複合化・民営化

—PPP/PFIの実情—

山本山美・尾林芳直著 定価 1100円

学校統廃合と公共施設の「複合化・再編」が急速に進められようとしている。その「再編」の真のねらいと推進手法である PPP/PFI の仕組みと問題点を明らかにし、「地域の未来」にかかわる学校施設と公共施設を守るための視点を示す。

学校統廃合と
公共施設の
複合化・民営化
PPP/PFIの実情
山本山美・尾林芳直著



感染症と教育

—私たちは新型コロナから何を学んだのか—

朝岡幸彦・水谷哲也・岡田知弘 編著 定価 2530円

新型コロナ感染症とは何だったのか。コロナへのさまざまな対応を時系列で跡づけて、教育学、ウイルス学、地域経済学、地方自治、法学、倫理学等の観点からパンデミックの本質に迫る。詳細な政策の対応経過を年表化して掲載。

自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル 4F
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

<https://www.jichiken.jp/>
E-mail info@jichiken.jp

編集 自治体問題研究所

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル 4F

TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

発行 自治体研究社

ホームページ <https://www.jichiken.jp/>

電子メール info@jichiken.jp

郵便振替 00130-5-148857 [ゆうちょ銀行]・丸店(当座)01488571 中央労金 田町支店(普) 1990204

ISSN 1343-6244

定価 800円

(本体727円+税10%) 771円
会員の購読料は会費の中に含まれます